



志佐A(男子)・御厨A(女子) が二連覇 — 市中総体駅伝競走大会 —

第7回市中学校総合体育大会駅伝競走大会が10月5日、志佐町の笛吹ダム周回コースで行われ、志佐中学校男子と御厨中学校女子が二連覇を果たしました。男女各上位2チームは、松浦市代表として、長崎市で開催される県大会に出場します。上位の結果は次の通りです(青字は新記録、緑字はタイ記録)。



【総合成績】

◆男子(6区間、20^キ)

- ①志佐A(1時間8分13秒)
- ②御厨A(1時間8分26秒)
- ③福島A(1時間11分14秒)

◆女子(5区間、12^キ)

- ①御厨A(45分00秒)
- ②志佐A(46分41秒)
- ③調川A(47分06秒)

【区間賞】(敬称略)

◆男子

- 1区(4^キ)鬼塚翔太(志佐A) 12分53秒
- 2区(3^キ)堤 真人(志佐A) 9分41秒
- 3区(3^キ)森 隆磨(志佐A) 10分13秒
- 4区(3^キ)近藤健一(志佐A) 10分24秒
- 5区(3^キ)引地和也(御厨A) 10分20秒
- 6区(4^キ)濱本真範(福島A) 13分58秒

◆女子

- 1区(3^キ)大原知夏(御厨A) 10分53秒
- 2区(2^キ)和田 楓(御厨A) 7分26秒
- 3区(2^キ)立石早希(御厨A) 7分32秒
- 4区(2^キ)浅田彩香(御厨A) 7分36秒
- 5区(3^キ)山田結葵乃(志佐A) 7分36秒
- 6区(3^キ)大川内みどり(御厨A) 11分33秒

小中学生が剣道で熱戦

第17回西九州親善少年剣道松浦大会が10月7日、文化会館で開催されました。

同実行委員会が、剣道の振興・青少年の心身の鍛錬と親睦を図ることを目的に、毎年開催しています。

今大会には佐賀・長崎両県から94チーム・512人が参加し、小学生・中学男子・中学女子の部に分かれ、団体戦での白熱した戦いを繰り広げました。

各部の優勝チームは次の通りです。

【小学生の部】黒髪少年剣道育成会(佐世保市)

【中学男子の部】武雄中学校(武雄市)

【中学女子の部】武雄中学校(武雄市)



ぎふ清流国体で活躍!

9月29日から10月9日までの11日間、岐阜県で開催された第67回国民体育大会(ぎふ清流国体)に松浦市から4競技に6人の選手が出場しました。

国内最大のスポーツの祭典である国体には、各都道府県を代表する一流のアスリートたちが終結。最高の舞台上で力と技の限りを尽くし、熱戦を繰り広げてきた本市の選手たちを紹介します(敬称略)。

選手名	競技名	種目	成績
萩原 有未 (志佐・田ノ平)	なぎなた	成年女子	7位入賞
福田 歩 (調川・中免)		試合競技	
金子 祐也 (今福・木場)	ソフトボール	少年男子	優勝
山内 健治 (御厨・小船)	自転車	少年男子	9位
山口 龍也 (今福・北東3)		1kmタイムトライアル	6位入賞
川瀬 拓 (鷹島・石川)	相撲	少年男子 団体	予選 (1勝2敗)



グラウンドゴルフで親睦

大崎小学校区を構成する御厨地域の小船、川内、大崎上、西木場地区が主催する第17回大字大崎地区グラウンドゴルフ大会が9月30日、大崎運動広場で開催されました。

この大会は、地区住民の健康増進と世代間交流を深めるために、毎年この時期に開催しています。この日は、地区内の子どもからお年寄りまで約250人が参加。グラウンド内には歓声や笑い声が響き、参加者たちは楽しい時間を過ごしました。大会の結果は次の通りです。

①小船 ②大崎上 ③西木場 ④川内 ⑤大崎小学校



ながさきキッズサッカーフェスティバル in 松浦

長崎県サッカー協会が主催するキッズサッカーフェスティバル in 松浦が10月7日、松浦市不老山公園で開催されました。

このイベントは、子どもたちがサッカーを気軽に楽しみながら体を動かすことで、スポーツに親しみを持ってもらおうと同協会が毎年行っているもので、本市での開催は今回が初めてとなります。

会場では、7分間のミニゲームなどが行われ、この日参加した児童・園児の15チーム約80人は、元気いっぱいボールを追いかけていました。



各地でスポーツイベント開催

市内の各地域では、9月から10月にかけて、運動会やグラウンドゴルフなど、いろいろなスポーツイベントが開催されました。

星鹿地域では、第28回星鹿町民運動会（星鹿町青少年健全育成会主管）が10月14日、星鹿地域運動場で開催されました。

この日は、百足競争、フロート転がし、綱引き、グラウンドゴルフリレーなどの競技を6地区で競いました。競技の参加者は、家族や友人など多くの声援を受けながら楽しく汗を流し、親睦を深めました。



星鹿小学校ソフトボールクラブ 文部科学大臣表彰を受賞！

星鹿少年ソフトボールクラブ（松本秀人監督、部員17人）が10月5日、生涯スポーツ優良団体として文部科学大臣表彰を受賞しました。

同クラブは、昭和47年4月に設立以来、ソフトボールを通して小学生の基礎体力の向上のため、積極的な活動を続けるとともに、マナーやあいさつを大切に、廃品回収や町内にある神社境内の清掃活動を行うなど地元に着目した活動も行っています。

また、安定した部員数の確保と県大会の出場経験を持つ活動実績などが評価され、今回の受賞となりました。

